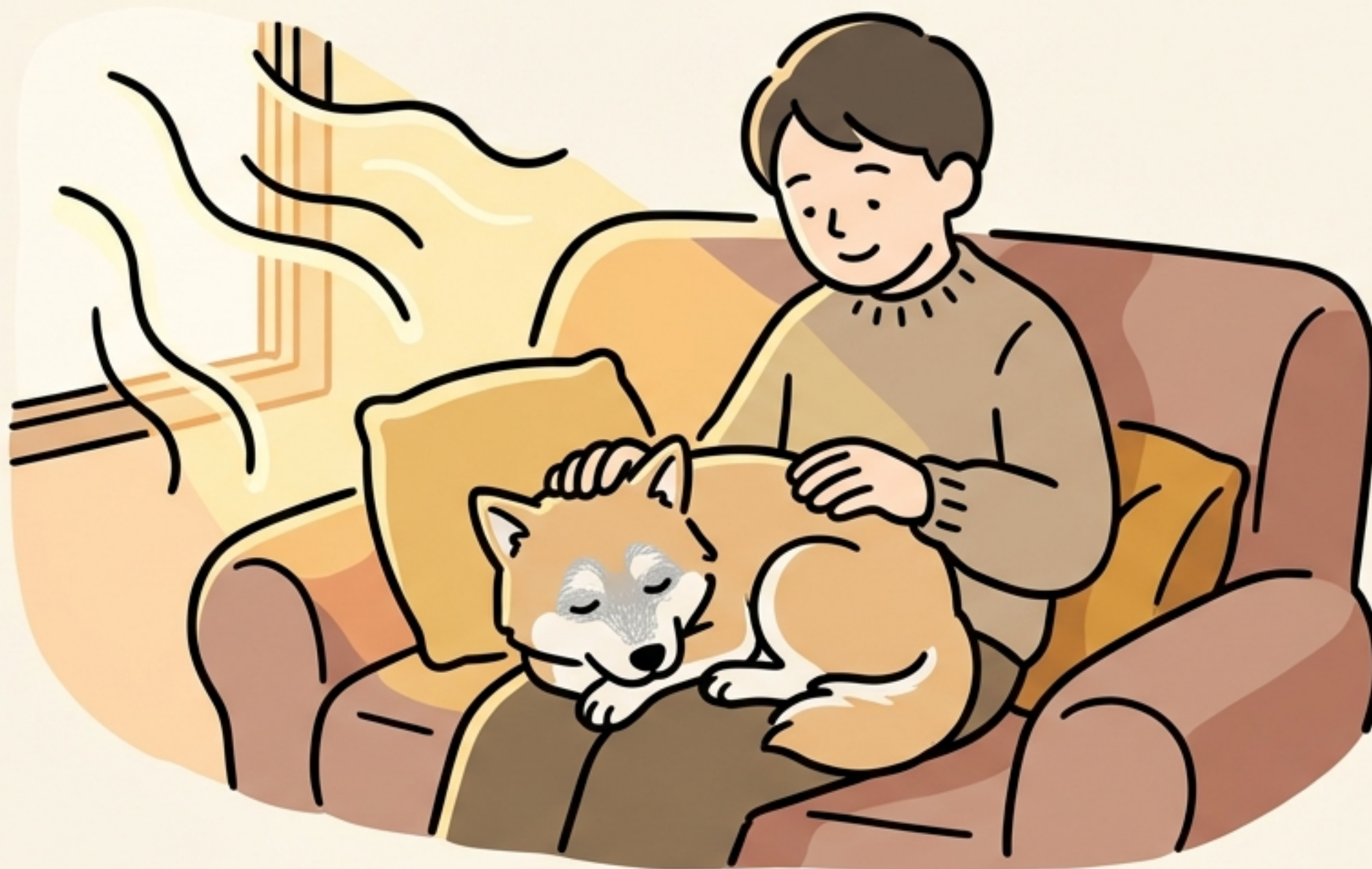


愛犬との穏やかな毎日のために。



シニア犬おむつ、はじめの一步

「いつまで続くんだろう...？」 ひとりで悩んでいませんか？

毎日、おしっこやうんちの
床掃除で疲れちゃった...

おむつを試したけど、
すぐにズレて漏れてしまう...

おむつかぶれで肌が真っ赤。
どうしたらいいの？



もしかして、そのサイン？ おむつを考える4つのタイミング



①粗相が増えてきた時



②寝たきりや歩行困難になった時



③認知症の症状が見られる時



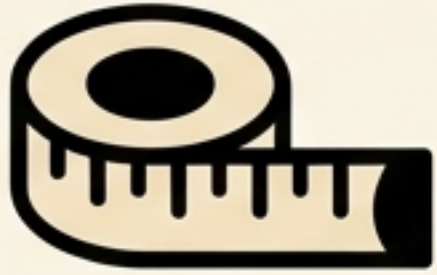
④飼い主さんの心身の負担が増えた時

その前に、必ず動物病院へ

トイレの失敗には、腎臓病や糖尿病など、治療できる病気が隠れている可能性も。

「老化だから」と決めつけず、まずは獣医師に相談しましょう。

迷わない、失敗しない。 愛犬に合うおむつ選び、3つの柱



フィット (Fit)

漏れ・ズレを防ぐ一番の基本



機能 (Function)

横漏れ・うんち漏れを防ぐ構造

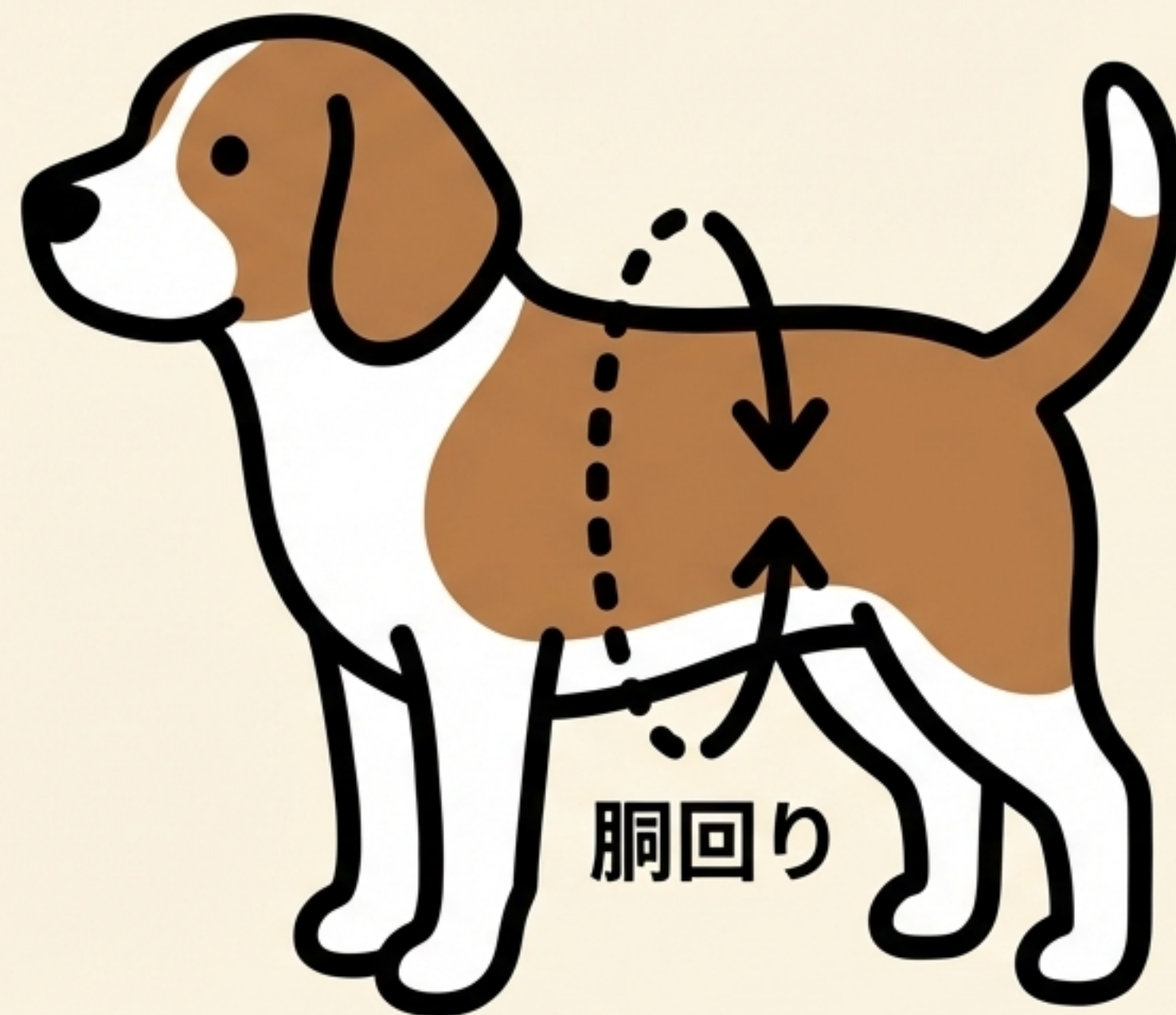


肌ざわり (Comfort)

デリケートな肌を守る素材

【フィット】 漏れ・ズレの最大の原因はサイズ違いです

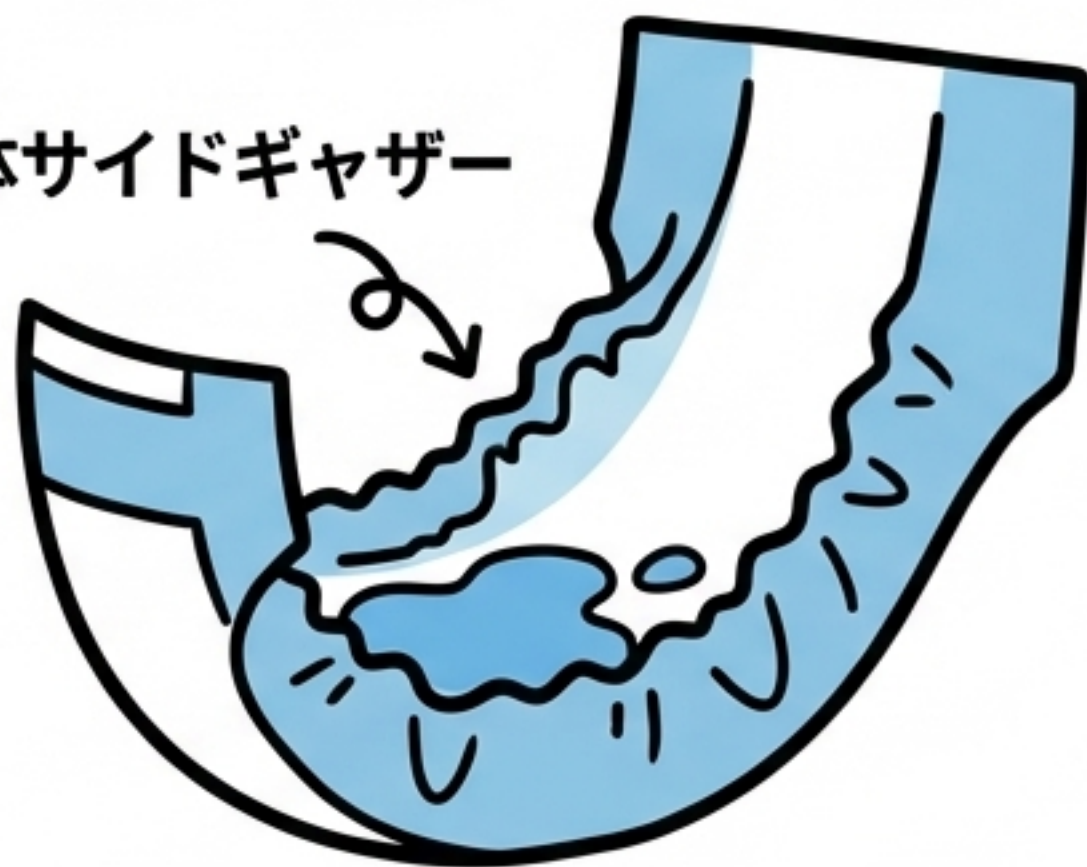
1. 計測する: 購入前に必ず「体重」と「胴回り」を計る。
2. ゆとりを確認: お腹や足回りに、人間の指が1~2本入るゆとりが理想。
3. 定期的に見直す: シニア期は体形が変化しやすい。筋肉が痩せサイズが変わることも。



【機能・肌ざわり】 構造と素材で、もっと快適に

機能 (Function) - 横漏れを防ぐ工夫

立体サイドギャザー



「立体サイドギャザー」が股ぐりにフィットして、尿の広がりをブロック。

肌ざわり (Comfort) - 敏感な肌を守る素材



全面通気シート



ふわさら吸収シート

「全面通気シート」や「ふわさら吸収シート」など、蒸れにくく肌に優しい素材を選ぶ。

3大トラブル「ズれる・漏れる・かぶれる」はこう乗り越える！

お悩み1：すぐにズれる

対策: サスペンダーやおむつカバーを試してみてください！



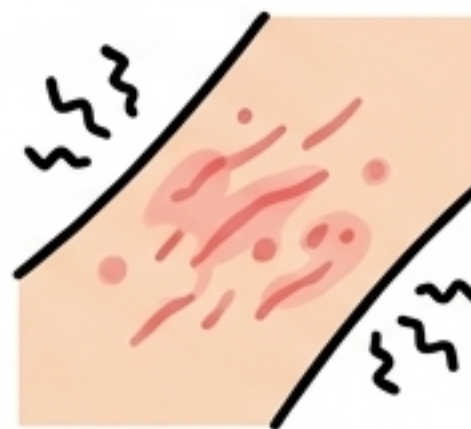
お悩み2：隙間から漏れる

対策: しっぽ穴が大きすぎないかチェック。
テープで調整も◎



お悩み3：皮膚が赤くなる

対策: 排泄したらすぐに交換が基本。
通気性の良いおむつを選び、清潔を保つ。



【体験談】 もう泣かない。我が家のうんち問題と救世主



我が家のお婆ワン、シロちゃん（15歳）。糖尿病と認知症で粗相が増え、特におむつからの「うんち漏れ」は大問題でした。

ある通院の日、車内で大惨事に。おむつがズレて全身うんちまみれになり、心が折れそうになりました。

奇跡の出会い！うんちを袋でキャッチする「うんぽパンツ」

Before



既存のおむつだと、しっぽ穴からうんちが漏れて体を汚してしまう…。

After



このパンツは、うんちを外の袋で直接キャッチ！体は汚れません。

「シロちゃんも嫌がらず、見事に袋の中にキャッチ！これならお留守番も安心です。」

あなたと愛犬の、穏やかで幸せな時間のために



おむつは、愛犬の尊厳を守り、飼い主さんの心を守るための愛情ツールです。

便利なグッズを上手に使って、一人で抱え込まないで。

大切な家族と過ごす、かけがえのない毎日が続きますように。